

開講年次・時期	2年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK220	科目名	子ども家庭支援論	担当者名	棟方 梢
授業の概要	今日の子どもを取りまく家族関係、子育て家庭の課題等について学び、保育現場における家庭支援の在り方について学ぶ。				
科目の到達目標	①子育て家庭に対する支援の意義・目的を理解する。 ②保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について理解する。 ③子育て家庭に対する支援の体制について理解する。 ④子育て家庭のニーズに応じた多様な支援の展開と子ども家庭支援の現状、課題について理解する。				
DPの観点	⑥専門知識・技能 ⑧実践力 ⑩問題解決力				
授業時間外学修 (予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。(15分程度)				
フィードバックの方法	提出課題やリアクションペーパーにコメントを付して返却				
単位認定の要件	リアクションペーパー及びレポートの提出				
評価の方法・割合 (%)	授業内活動80% リアクションペーパー及びレポート20%				
履修上の注意事項					

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			子ども家庭支援の意義と必要性	⑥	リアクションペーパー
2			子ども家庭支援の目的と機能	⑥	リアクションペーパー
3			子どもの権利と子育て支援	⑤⑩	リアクションペーパー
4			保育の専門性と子育て支援	⑤⑥	リアクションペーパー
5			子育て家庭と地域との関係	⑤	リアクションペーパー
6			子育てに関する相談機関	⑥⑩	リアクションペーパー
7			保育所と他の専門機関との連携	④	リアクションペーパー
8			家庭と地域の社会資源をつなぐ① 子ども子育て支援事業	⑧	リアクションペーパー
9			家庭と地域の社会資源をつなぐ② 地域の実情に応じた子育て支援	⑧	リアクションペーパー
10			家庭支援の基本としての相談支援	⑩	リアクションペーパー
11			保育士が良き相談支援者となるために(グループワーク)	④	リアクションペーパー
12			保育所における日頃の家庭支援の実際①	⑩	リアクションペーパー
13			保育所による家庭支援の実際②	⑩	リアクションペーパー
14			特別な配慮を要する家庭への支援 —児童虐待対応 他	⑥⑩	リアクションペーパー
15			夫婦共同の子育て	④	レポート
期末試験					

使用テキスト	『演習・保育と相談援助』株式会社みらい
参考文献 参考URL	子ども子育て支援新制度の解説(文部科学省)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--